# マルチステークホルダー方針

明治安田生命保険相互会社（以下、当社）は、相互扶助の精神のもと、お客さまのみならず、従業員、取引先、投資家、地域社会など、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。そのうえで、価値共創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行なうことが、賃金引き上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、将来にわたるお客さまの利益を最優先としつつ、従業員への還元や取引先への配慮を重視し、以下の取組みを進めてまいります。

## １．従業員への還元

当社は、「ひと」中心経営のもと、持続的な成長と生産性向上に取り組み、ステークホルダーに提供する付加価値の最大化に注力します。そのうえで、生み出した収益・成果に基づいて、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行なうとともに、従業員のエンゲージメントやさらなる生産性の向上につながるよう、教育訓練等の人財への投資を通じて、従業員への持続的な還元をめざします。

（個別項目）

具体的には、賃金の引上げについては、労使間で真摯な対話を行ないつつ継続的に取り組むとともに、柔軟な働き方の推進や福利厚生制度の拡充等の働きがいのある制度・環境の整備にも取り組んでまいります。

教育訓練等については、明治安田フィロソフィーの理解や知識・スキルの習得など、当社の従業員として必要な能力の構築に向けた育成を行なうとともに、成長意欲の高い人財に対しては、さらなる学びの機会を提供してまいります。

ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョンの推進にあたっては、一律・画一的な支援 ではなく、一人ひとりのおかれた状況に応じ、必要な経験を付与し、公平な（エクイティ）機会を提供することで意欲ある人財の活躍を促進いたします。また、健康経営の推進にあたっては、生活習慣病や女性の健康への取組みをはじめとして、従業員のこころと身体の健康づくりに取り組んでまいります。

## ２．取引先への配慮

当社は、パートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。 なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

パートナーシップ構築宣言のＵＲＬ

【 https://www.biz-partnership.jp/declaration/127372-11-00-tokyo.pdf 】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

## ３．その他のステークホルダーに関する取組

当社は、「お客さま」「地域社会」「働く仲間」をはじめとするステークホルダーとの絆を大切に、共通価値をともに創造し、「未来世代」に引き継ぐことを通じて、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献します。

また、「みんなの健活プロジェクト」および「地元の元気プロジェクト」の２「大」プロジェクトを通じて、「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」をはじめとする社会課題の解決につながる取組みを推進してまいります。

「みんなの健活プロジェクト」のＵＲＬ

【 https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/kenkatsu/ 】

「地元の元気プロジェクト」のＵＲＬ

【 https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/jimotonogenki/ 】

これらの項目について、取組状況の確認を行ないつつ、着実な取組みを進めてまいります。

２０２４年１１月１日

明治安田生命保険相互会社　取締役　代表執行役社長 グループＣＥＯ　永島 英器